



Cypher

オープンイノベーション Match Up

— デジタル×リアルで拡張する共創の未来 — with Matching HUB

vol.3

2025年 5月22日(木) 13:00~17:15

岡山大学 津島キャンパス

創立五十周年記念館 (会場開催のみ)

参加費
無料

イベント概要

おかやまデジタルイノベーション創出プラットフォーム (OI-Start) では、産学官の垣根を越えて、地域課題の解決や新たな価値創造を目指すオープンイノベーションを推進しています。今回の「オープンイノベーション Match Up vol.3」では、デジタル技術とリアルの融合をテーマに、企業・大学・行政が一堂に会し、最先端のテクノロジーを体験・共有・連携する場を創出します。

▼開催内容

特別セミナー

ポスター展示

テクノロジーデモ・体験

懇親会



特別セミナー

「NVIDIA Omniverseが切り開く研究と産業デジタルツインの可能性」(仮題)

講演者：NVIDIA Senior Solution Architect

清水 啓太郎 氏

テクノロジー紹介 (デモンストレーション)



NVIDIA Omniverse

ELSA

JDI

産業用超高解像度
VRゴーグル

四足歩行ロボット

※画像はイメージです。

スマートリング



Virgo

申込フォーム URL : <https://forms.office.com/r/GPw2wVQM2C>

主催：おかやまデジタルイノベーション創出プラットフォーム(OI-Start) 共催：岡山大学 AI・数理データサイエンスセンター サイバーフィジカル情報応用研究推進部門
【お問合わせ先】 OI-Start事務局 E-Mail : oi-start@okayama-u.ac.jp TEL : 080-7178-7277、090-7185-8436



「NVIDIA Omniverseが切り開く研究と 産業デジタルツインの可能性」(仮題)

概要

NVIDIAのOmniverseは、3D仮想空間での共同作業や産業DX、研究支援を革新する次世代プラットフォームです。本セッションでは、NVIDIA Omniverseの基本概要から、研究・教育・製造業などへの活用例、そしてデジタルツインによる現実空間の再現と最適化について、最新事例を交えてご紹介します。

講演者紹介

講演者：NVIDIA Senior Solution Architect

清水 啓太郎 氏

NVIDIA Omniverseを担当するシニアソリューションアーキテクト。過去にソニー株式会社、株式会社博報堂、ユニティ・テクノロジーズ・ジャパン株式会社などに在籍。これまでXRやデジタルツインを活用した開発プロジェクトマネジメントやテクニカルリードを担当。海外大学を含めたXRIに関する産学共同研究や官公庁とのスマートシティプロジェクトの開発を推進するなど、デジタルツインプロジェクトについてさまざまな経験を持つ。

プログラム

受付：12:15～

第一部 13:00～13:55 金光ホール

- オープニング
- 特別セミナー

第二部 13:55～15:10 金光ホール

- ポスター展示紹介①②
- テクノロジー紹介
- Matching HUB紹介
- ポスター展示紹介③

第三部 15:15～17:15 会議室及びロビー

- ポスター展示、テクノロジーデモ・体験
- クロージング

ポスター展示・デモ内容

- ・ 企業：会社紹介、保有・固有技術、新技術、ニーズ等
- ・ 自治体：地域課題
- ・ 研究者：研究シーズ、産学連携ニーズ
- ・ 四足歩行ロボット、産業用超高解像度VRゴーグル、スマートリング等

※10:00～12:00

プレデモ・体験コーナーを先行公開

Matching HUBとは

北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST) が主催する地域の大学や企業などのシーズやニーズ、行政や金融機関などからの支援を集約し、マッチングさせることで、新製品・新事業につながる種を作る仕組みです。本イベントでは、このMatching HUBの取り組みを紹介するとともに、参加者の皆様には自らのシーズやニーズをMatching HUBのネットワークを通じて全国へと広げるチャンスとなります。

Matching HUB®

アクセスマップ



懇親会 (ネットワーキング) のご案内

時間：17:45～19:30 (予定)

場所：共創イノベーションラボ棟 (KIBINOVE) 1F (津島地区北キャンパス)

会費：3,000円 (学生は無料)

※参加の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。



本イベントは、地域中核大学イノベーション創出環境強化事業の一環で実施します。